

## 環境学習・環境啓発施設建設に向けてのこれまでの経緯

時期	件名
H13/5	市議会ごみ処理施設建設特別委員会発足、新設ごみ焼却炉の建設候補地の審議開始 この時点での新設炉の建設スケジュール、H16年度着工、H20年度稼働開始 建設候補予定地住民より、建設反対運動起こる
H14/1	新市長に鈴木尚氏就任。新環境クリーンセンター候補地をすでにある3か所に大淵糞産地先を加え、4カ所とする。新環境クリーンセンターを従来の「マイナス・イメージから脱却した環境創造型のまちづくりの核となる施設としたい」旨を表明。
H15/1	市議会ごみ処理施設建設特別委員会は、第4の候補地大淵糞産地先を建設予定地とする当局案を「地元の合意を前提として了承」 これを機に建設予定地周辺住民を含む青葉台地区において反対運動が活発化する。
H15/12	青葉台地区にごみ処理施設建設反対委員会発足、委員会は、様々な専門家を招聘し勉強会や視察を独自に重ねる。
H22/1	青葉台地区ごみ処理施設建設反対委員会は、環境影響調査の実施再開を受入れる。
H24/6	青葉台地区ごみ処理施設建設反対委員会の下部組織として、様々な技を持つ地域住民で「エコづくりの会」発足 環境学習・環境啓発施設の内容（事業プログラム）、運営体制等について、全国の先進事例等の調査を本格的に開始。
H24/8	市－青葉台地区ごみ処理施設建設反対委員会、「新環境クリーンセンターの施設整備と青葉台地区全体のまちづくりに関する覚書」締結
H24/12	地元から市へ、「環境学習・環境啓発施設についての要望書（案）」提出 提案された要望書（案）について市側は、「多くの事例研究と卓越したアイデアに基づき多くの議論の結果、作成された優れた提案であると考えています。また、ほとんどが環境省交付金制度との整合が可能であり、公共事業としての枠組みについても深く考慮された現実的なものであると考えます。今後提案された要望書（案）については、リサイクルセンター（修理再生棟）における施設整備計画（計画、設計）及び本事業実施計画を策定する際の貴重な参考資料として活用させていただきたいと考えております。」とコメント。
H25/1	市、新環境クリーンセンター施設整備基本計画策定。 この中（第7章 環境学習・環境啓発計画）で環境学習・環境啓発計画については、以下のことを述べている。 リサイクルセンター（修理・再生棟）においては、以下のとおり、環境学習・環境啓発活動を行うものとします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 新環境クリーンセンターにおける環境学習・環境啓発活動は「環境に関心を持ち実践する市民の育成」を目的とします。</li> <li>(2) 新環境クリーンセンターにおける環境学習・環境啓発活動は市民の主体的参加の元で実施します。</li> <li>(3) 活動への参加を通じて生物多様性・低炭素化社会・循環型社会の担い手を育成します。</li> </ol>

H25/12	<p>市－青葉台地区ごみ処理施設建設反対委員会と「新環境クリーンセンター建設に関する協定書」締結（建設に向けて事実上 G0）</p> <p>協定書第 14 条（環境学習・環境啓発の推進）には、</p> <p>(1) 富士市は、循環型社会・低炭素社会の形成に資するため、新環境クリーンセンターの施設全体において環境学習・環境啓発を推進するものとする。</p> <p>(2) 富士市は、リサイクルセンター（修理・再生棟）で実施する環境学習・環境啓発については、環境学習・環境啓発計画に定めるものとする。</p> <p>これを受けた「新環境クリーンセンター環境学習・環境啓発計画」（全文添付）は、「新環境クリーンセンター施設整備基本計画」の第 7 章 環境学習・環境啓発計画の部分をさらに具体化・詳細化したもので、事業プログラム（ここで何をやるか）については、エコづくりの会のメンバーを含む地元住民からの要望（新環境クリーンセンターリサイクルプラザに関する提言書）が強く反映されている。</p>
H26/4	<p>青葉台地区にごみ処理施設建設反対委員会が解散、</p> <p>青葉台地区込み処理施設建設検討委員会へ</p>
H27/3	<p>市－大淵地区町内会連合会との</p> <p>「新環境クリーンセンター建設に関する協定書」締結</p>
H28/9	<p>3R 協働活動プラットフォーム立ち上げ支援業務委託先公募、これに NPO 法人富士市のごみを考える会と NPO 法人東海道吉原宿が応募、選考の結果、NPO 法人東海道吉原宿が受託先に決定</p>
H29/1	<p>3R 協働活動プラットフォーム 第 1 回会合開催（NPO 法人東海道吉原宿主催）</p>
H29/2	<p>3R 協働活動プラットフォーム 第 2 回会合開催（NPO 法人東海道吉原宿主催）</p>
H29/11	<p>市－NPO 法人富士市のごみを考える会との意見交換会開催</p>
H30/1	<p>環境学習施設 意見交換会 29 年度第 1 回会合開催（富士市主催、坂本氏支援）</p> <p>(1) ワークショップ、環境学習施設の紹介、意見交換等</p>
H30/2	<p>環境学習施設 意見交換会 29 年度第 2 回会合開催（富士市主催、坂本氏支援）</p> <p>(1) 前回の意見・質問等に対する回答</p> <p>(2) 運営体制について（他市施設の事例紹介）</p> <p>(3) 意見交換等</p>
H30/3	<p>環境学習施設 市民だけの意見交換会開催（坂本氏主催）</p> <p>(1) これまでの経緯</p> <p>(2) 施設の計画等の意見交換</p>
H30/5	<p>環境学習施設 意見交換会 30 年度第 1 回会合開催（予定）</p> <p>(1) 市民が主役となった施設・運営</p> <p>(2) オープンまでの 2 年間の活動計画づくり</p> <p>(3) 意見交換等</p>

文責：時田 祐佐

連絡先：E-mail tokita-y@cy.tnc.ne.jp